プレミアムドライブレコーダー PDVR-CX01 α 取扱説明書





@U-sK プレミアムシリーズ ドライブレコーダー ご購入に際して

・この商品は自動車に取り付けて、前方の映像を録画する事を前提に作られたドライブレコーダーですので事故を抑制する装置ではございません。
・状況によって映像、録画ファイルが記録されない場合でも当社では一切責任を負いかねます。
・業務用途でのご使用については保証対象外とさせていただいております。
・また、不適切な使用および装着、改造による事故、故障、誤ったご使用方法と判断されました場合も保証対象外となっております。
・ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
・この説明書は保証書を兼ねておりますので大切に保管していただけます様、お願い致します。
・本機で記録された映像は、事故の証拠として効力を確実に保証するものではありません。

目次

■　必ずお読みください　■

▲ご注意ください▲

この機器は **5**V 対応となっており、付属したカーシガー電源アダプターでカー電圧の 12 ～ 24V を ,**5**V 変圧して給電しております。このまま通常の使用では問題がありませんが、ディーラー、工場などで**シガーソケット以外からの給電加工をする場合は必ず 5 V で給電**するように工事施工者にお伝えください。
※過給電によるショートの故障は保障対象外であり、検査で簡単に判明いたしますのでご了承とご理解をお願い申し上げます。

▲内蔵電池について▲

※ 機器の内蔵電池で録画する時は 1 時間～ 2 時間以上の充電後の使用をお奨めいたしますが内臓電池はあくまで事故などの際の給電停止による、**動画未記録を防ぐ為の緊急用であり、本体を単独で使用する充電容量はございません**ので、付属のカーシガー電源アダプターに接続して御使用ください。
又使用初期 5 回位はバッテリーの安定化の為、通常より 2 時間程度余分に充電してお使い下さい。
・使用言語が日本語になっていない場合は、システム設定で言語選択を行なって下さい。

▲予備充電の必要性▲

発送時にも確認しておりますが、商品保管中に充電が放出される場合があり、この蓄電がない状態で予備充電をせずにいきなりカーシガー電源アダプターに接続いたしますと、**セルスタート時の過電圧で破損する可能性がまれにございます。**
エンジンをかけました後、接続、充電を行ってください。
この商品に限らずリチウムイオンを持った電化製品に僅かではございますが可能性としての症状であることをご理解ください。

安全にお使いいただくために

・記載された項目は安全に関する重要な内容ですので必ず施行してください。



警告

視界の妨げになる場所、運転操作を妨げる場所には絶対に取付けないでください。
事故や怪我の原因になります。

エアーバックのカバーや動作の妨げになる場所には絶対に取付けないでください。
動作したエアーバックで本機が飛ばされ、事故や怪我の原因になります。

走行中に落下する事の無いように取付けに注意してください。

取付けには必ず付属の部品を使用してください。指定外のマウントや改造したマウントを使用すると、落下により事故や怪我の原因になります。

異臭や異音など通常と異なる機器の異常を感じられましたら、直ちにご使用を中止してください。そのままご使用になると事故、火災や感電の原因になります。

分解、改造をしないでください。事故、火災や感電の原因になります。

水中での使用、バッテリーの火中への投入、異物の混入などは絶対にしないでください。

その他、車内用ドライブレコーダー以外の用途でのご使用はされないようお願い致します。

細かい部品は乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込む等の事故につながります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



注意

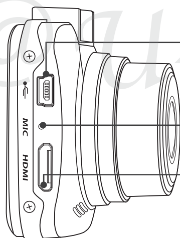
説明書に従って、正しく取付けてください。

電源コードを車両の可動部分ではさまないようにしてください。
通信異常の原因、断線、ショートの原因となります。

落下させたり強い衝撃を与えないでください。

高湿になる場所に長時間放置しないでください。

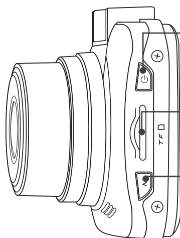
機種のファームウェアのバージョンによって
機能、メニュー名称が異なることがございます。



miniUSB ポート
カーシガー電源アダプターの接続、
パソコンへの接続を行います。

マイク

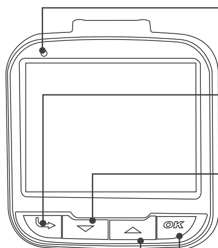
HDMI 出力ポート
外部モニターへの映像出力を
行います。



電源ボタン
短押しで赤外線ランプ点灯、長押し
で電源オン／オフ。

microSC カード挿入口
microSD カードを挿入します。

モードボタン
動作モードの変更を行います。
動画記録中に押すと静止画を撮影できます。



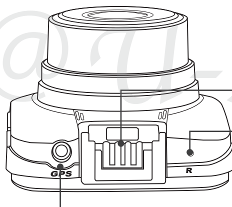
電源供給ランプ
電源供給時に赤く光ります。
電源が ON になると青色も点灯し
録画中は点滅します。

メニューボタン／ホールドボタン
メニューを表示します。
録画中に押すことでそのファイルをロックする
事ができます。

選択ボタン（▼ボタン）
設定項目の選択、
音声録音のオン／オフの選択が出来ます。

選択ボタン（▲ボタン）
設定項目の選択 を行います。

OK ボタン
録画開始、選択決定などを行います。



マウント取付けレール
同梱品のマウントを取付けます。

リセットボタン
出荷時の状態に戻します。

AV 出力端子
オーディオ／ビデオの出力をします。

基本操作方法

1) 電源 ON/OFF

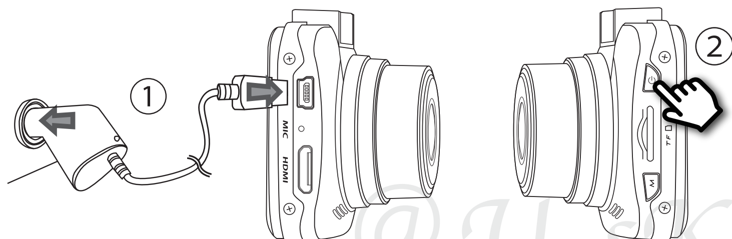
同梱のシガー電源アダプタを接続します。

①シガー電源アダプタの miniUSB 端子を本体に繋ぎシガープラグをお車のシガーライターソケットに差し込んで下さい。

エンジンをスタートすると電源が供給されて、本機の電源が自動的に入ります。

microSD カードが挿入されている状態でエンジンスタート、ストップすることでカーシガー電源がＯＮ/ＯＦＦする為、連動して自動的にビデオ録画を開始・終了させることができます。

起動中に ②ボタンを長押しすると、録画中のファイルを保存後電源が切れます。



2) ビデオ録画

①録画中に OK ボタンを押すと録画中のファイルを保存後に停止します

　録画停止をすると②“ビデオ録画スタンバイ状態” となります。

③“ビデオ録画スタンバイ状態” で OK ボタンを押すと録画を開始し、ファイルを分割して保存します。

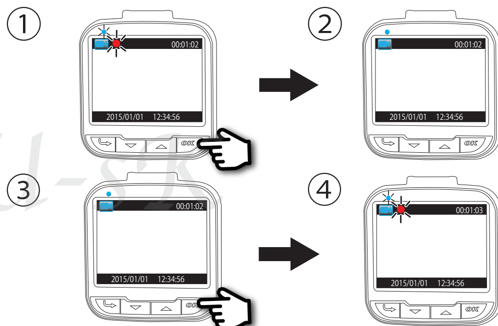
(分割時間は自動上書き設定で変更できます。)

④録画中は液晶画面の左上の赤丸が点滅し、右上に録画経過時間を表示します。

録画中に選択ボタン (上・下) を押すと電子ズーム機能 (最大４倍) が動作します。

録画停止

録画開始



3) モード切替 (ビデオ録画、静止画撮影、再生)

動作にはビデオ録画、静止画撮影、再生の３つのモードがあり､①モードボタンを押すと変わります。(液晶画面の左上にモード表示)

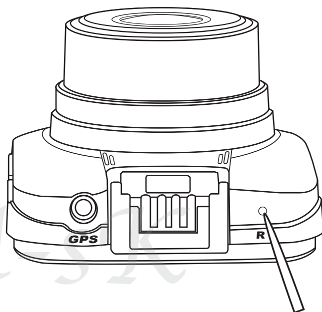
モードはビデオ録画、静止画撮影、記録ファイルの再生の順に切り替わります。現在のモードは画面左上のマークで確認することができます。



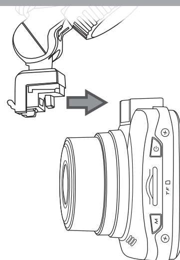


リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こした時は、本体上部のリセットボタンを先の尖った物で押してシステムを再起動させてください。



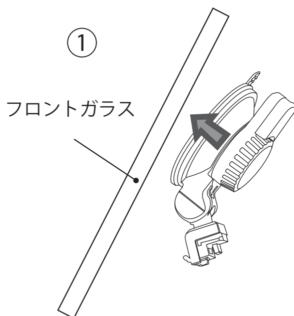
1）脱着用ソケットに取付マウントを矢印の方向にスライドさせ、本体を取付マウントに装着します。

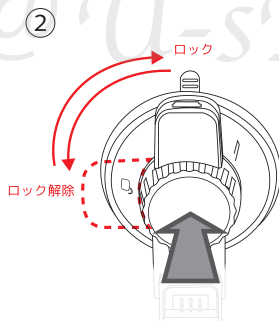


※カメラのレンズに触れないように取り付けて下さい。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像がとれなくなる恐れがあります。

2)①取付マウントをフロントガラスに押し当てた状態でレバーをロックの方向へ回すことで吸盤が密着します。

※凹凸やホコリなどがあると空気が入ってしまい密着せず取付マウントがフロントガラスからとれてしまう恐れがあります。





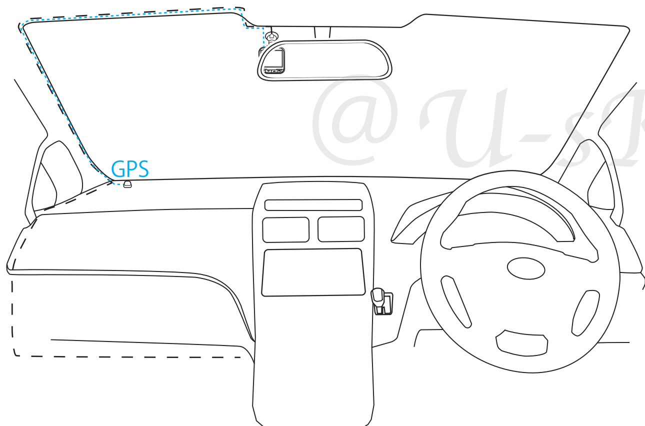
3）本体の向きを調整する場合は、取付マウントを押さえながらゆっくりと本体を動かし上下左右へと動かして下さい。

※水平の調整は吸盤の取り付ける向きで調整をしてください。取付マウントのジョイント部分では水平調整は行えません。無理に水平調整を行おうとすると取付マウントが破損する恐れがあります。

※取り付けに関する注意※

・フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けて下さい。
・吸盤に空気が入り込まない平らな部分にしっかりと固定して下さい。。
・視界の妨げにならないように取り付けて下さい。
・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けて下さい。
・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けて下さい。
・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けて下さい。
・エアバッグの動作や運転に妨げにならないように取り付けて下さい。
・ナビ（地デジアンテナ等）や ETC の配線と本機、また本機の電源コードを極力離して配線を行なって下さい。
※電波干渉の対策がされていない危機に影響が出る恐れがあります。
・GPS 受信機はナビなどの GPS 受信機、また ETC アンテナと離して設置をしてください。
※機器同士で干渉し合う恐れがあります。

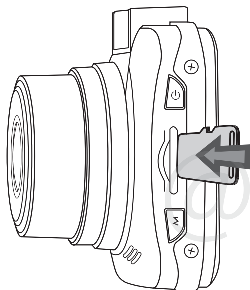
配線例



micro SD カードの装着・取り出し

1）電源を OFF にした状態で、micro SD カード挿入口に micro SD カードを『カチッ』と音がするまで押し込んで下さい。
※図の向きに合わせて入れて下さい。

2）取り出す際も電源を切って下さい。本体に入っている micro SD カードをもう一度奥に押し込むことで取り出すことが可能です。
※勢い良く飛び出す恐れがございますのでご注意下さい。
※飛び出した際の micro SD カードの紛失にご注意下さい。



※注意※

・必ず電源を OFF にしてから microSD カードの出し入れを行なって下さい。
・micro SD カードは一方向にしか入りません。micro SD カードを上記の図のように挿入して下さい。
無理に差し込むと、本体や micro SD カードが壊れることがあります。
・micro SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
・本機は、4GB 以上、32GB 以下の micro SDHC カードに対応しています。
(SD スピードクラス「Class6」以上)
・事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず電源を OFF にしてから
micro SD カードを抜いて保管して下さい。

フォーマット

本機で初めて使う micro SD カードは必ず本機にてフォーマット（初期化）を行なってからご使用下さい。
※本機でフォーマットを行わないと正しく記録されない恐れがあります。

設定方法



①スタンバイ状態でメニューボタンを２回押します。



②下矢印を押して『フォーマット』を選択します。
③OK ボタンを押して決定します。



カードのフォーマット可否の確認が表示されますので、④矢印ボタンを押してチェックマークを選び⑤OK ボタンを押します。



再度確認画面が表示されますので、チェックマークを選び OK ボタンを押します。



画面に『処理中』と表示されます。
その状態で何も操作をせずお待ちください。



フォーマットが完了すると「フォーマット成功！」と表示されます。
⑧OK ボタンを押すとスタンバイ状態に戻ります。

日時設定

日付は画面に表示させて記録することも可能です。
また、記録されたファイルの日時としても利用されるものですので、ご使用になる前に日時設定を行ってください。

設定方法



①スタンバイ状態でメニューボタンを 2 回押します。



『時間表示』を選択した状態で②OK ボタンを押して決定します。



③変更したい項目を選択し④OK ボタンを押すと数字を変更できる状態になります。
任意の年月日、時間に変更したらもう一度 OK ボタンを押すと、その項目が決定されます。

設定が完了したらメニューボタンを押すとその時点から時間が進み始めます。

自動上書き設定

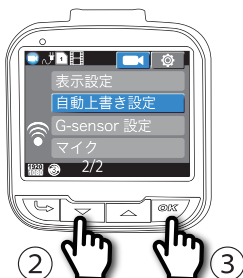
録画中にメモリーカードの容量が満杯近くになると録画フォルダー内の古いファイルを順次削除して、再度データを記録していきます。
自動上書き設定を使用する場合は設定値で 1 つの録画ファイル長さを設定します。

※設定を「オフ」にするとファイルの上書きはされません。ファイルが容量を満たした時点で電源が OFF になる恐れがあります。

設定方法



①ビデオ録画のスタンバイ状態でメニューボタンを押します。



②下矢印を押して『自動上書き設定』を選択します。
③OK ボタンを押して決定します。



④任意の数値を上下矢印ボタンを押して選択します。
オフ / 1 分 / 3 分 / 5 分から選択いただけます。
⑤OK ボタンを押し、設定完了です。
設定が完了すると、一つ前のメニュー画面に戻ります。

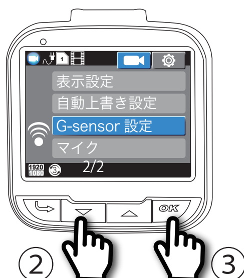
G-sensor

一定以上の振動を検知すると録画しているファイルをロックし、容易には消去できないようにします。ロックされるショックの程度は初期設定で設定します。

設定方法



①ビデオ録画のスタンバイ状態でメニューボタンを押します。



②下矢印を 7 回押して『Gsensor』を選択します。
③OK ボタンを押して決定します。



④任意の数値を上下矢印ボタンを押して選択します。
オフ / 高 / 中 / 低　から選択いただけます。
⑤OK ボタンを押し、設定完了です。
設定が完了すると、一つ前のメニュー画面に戻ります。

バックライト設定

ビデオ録画中に設定時間が経過すると液晶画面のみを消灯させる機能です。
夜間に液晶画面の光が眩しく運転に支障をきたす恐れがある場合に設定をすることが可能です。
※液晶画面が消えても録画は継続されます。

設定方法



①スタンバイ状態でメニューボタン２回を押します。



②下矢印を押して『バックライト設定』を選択します。
③OK ボタンを押して決定します。



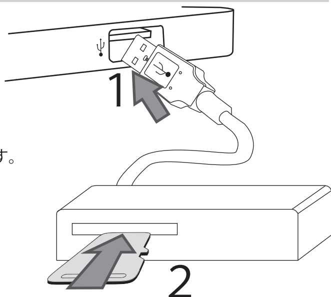
④任意の数値を上下矢印ボタンを押して選択します。
オフ / 1 分 / 3 分 / 5 分から選択いただけます。
⑤OK ボタンを押し、設定完了です。
設定が完了すると、一つ前のメニュー画面に戻ります。

記録ファイルの読み出しについて

各ドライブレコーダーで記録した画像や映像は、パソコンで扱う事ができます。

microSD カードを直接パソコンと接続する

1 microSD カードに対応しているカードリーダーをパソコンに接続します。
※micoSD カードを直接接続できるパソコンの場合は、カードリーダーを接続する必要はありません。また、SD カードへの変換アダプタを利用してパソコンへ接続することも可能です。



2 microSD カードをカードリーダーに挿入します。

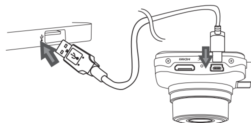
3 パソコン上で認識された microSD カードを開き、DCIM フォルダを開きます。

4 目的のファイルをダブルクリックします。

※Windows 標準の Windows Media Player で再生する事ができます。
Mac の場合は Quick Time Player などで再生できます。

ドライブレコーダーを直接パソコンと接続する

1 付属の USB ケーブルを使いドライブレコーダー本体の mini-USB からパソコンの USB 端子に接続します。



※microSD カードの抜き差しは必ず本機器の電源をオフにした状態で行ってください。
データの破損、及びメモリーエラーになる事があります。

2 ドライブレコーダーが接続を確認すると電源が入り「USB 接続中」と表示されます。
この状態はパソコン側でドライブレコーダーをカードリーダーとして認識した状態です。
パソコンで撮影データを確認、再生することが可能です。

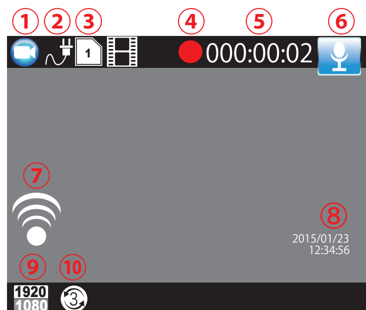


ファイルについて

記録ファイルは microSD カードの容量により記録時間が異なります。
記録されたファイルは microSD カードの容量がいっぱいになると古いものから順に上書きされます。
※記録時にファイルホールド機能を使う事で上書きされずファイルを残す事が可能です。

動画記録モードの表示

動画記録モードでは、電源オンからオフまでの間、連続して動画を記録します。（常時録画）



①モード表示	現在のモードを表示します。
②電源状態	電源の状態を表します。 カーシガー電源から供給されている場合、 図の様な絵が点滅します。
③microSD カードの有無	microSD カードが挿入されている際に表示されます。
④録画状態	ビデオ録画がされている場合に点滅します。
⑤録画時間	記録時間が表示されます。
⑥録音	録音されていることを表します。
⑦GPS 受信状態	GPS の受信状態を表示します。 白：GPS ユニットが接続されていません。 赤：GPS 検索中 緑：GPS 正常受信中
⑧日時	日時を表示します。
⑨記録画像サイズ	現在の記録サイズを表示します。
⑩自動上書き設定	自動上書きが設定されていることを表します。

※ファームウエアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	説　明
MODE ボタン	動作モードを変更します。
MENU ボタン	スタンバイ時に動作します。１回押すと動画記録モードの設定メニューへ。もう一度押すと、共通の設定メニューへ。
OK ボタン	動画記録中に押すと、動画記録を停止します。 スタンバイ時に押すと、動画記録を開始します。
電源ボタン	長押しをすると電源のオン／オフが行えます。
ホールドボタン	動画記録中に押すと記録中のファイルを簡単に削除できないようにできます。

録画スタンバイ状態でメニューボタンを押す事で各種設定を確認／変更する事ができます。





☆は初期設定値です。

項　目	設定	説　明
解像度	2560×1080 30P 21:9 2304×1296 30P 16:9 1920×1080 30P 16:9(☆) HDR 1920×1080 30P 16:9 1280×720 60P 16:9 1280×720 30P 16:9	動画記録の解像度（記録サイズ）を選択します。 ※2304×1296 30P 16:9 が一番大きく記録できますが、その分ファイル容量が大きくなります。 ※HDR とは、ハイダイナミックレンジを指します。 明るいところを抑え、暗いところを明るくし画面の明るさを平均化する機能です。
画質	スーパーファイン（☆） ファイン ノーマル	動画記録の画質を選択します。 ※スーパーファインが一番きれいに記録することができますがその分ファイル容量が大きくなります。 ノーマルはスーパーファインの半分の容量となりますが、その分画質が劣化します。
測光設定	中央重点（☆） 分割 スポット	記録動画の明るさを決めるのに画面のどの部分を基準とするかを設定できます。 •中央重点:画面全体を平均的に測定し明るさを決定します。 •分割:画面中央部分を平均的に測定し明るさを決定します。 • スポット：画面の真ん中 1 点を測定ポイントとして明るさを決定します。
周波数設定	オート 60Hz 50Hz（☆）	周波数を選択します。 ※東日本にお住いの方は 50Hz に、西日本にお住いの方は 60Hz に設定してください。

※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

☆は初期設定値です。

項　目	設定	説　明
表示設定	日 時間 Drive ID	動画記録時に表示する内容を個別に選択します。 ※チェックマークを入れることで記録動画に選択した項目を表示させて記録することができます。 チェックマークがついていない状態では記録動画に表示されません。
自動上書き設定	オフ １分 ３分 ５分（☆）	動画記録時の１ファイルの長さを選択します。 ※microSD カードの容量がいっぱいになると自動的に古いファイルから順に上書きをしていきます。
G-sensor 設定	オフ 高 中（☆） 低	本機が衝撃を感知した際に自動的に記録中のファイルをロック（上書きされない状態に）する感度を調整します。 ※高：衝撃度が高い時にロックします。 「低」に設定をすると少しの段差などでも反応しロックがかかる場合があります。 microSD カード内がロックされたファイルで満たされてしまうと上書きが行えなくなり、新しい記録が出来なくなる恐れがあります。その場合は、PC などにファイルをコピーし microSD カード内のデータを空にして再度ご使用ください。
マイク	オン（☆） オフ	動画記録時に録音も同時に行うかの設定をします。 ※動画記録中に選択ボタン（▲ボタン）を押すことで録音の有無を切り替えることも可能です。

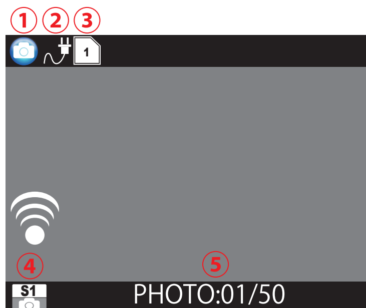
※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

設定操作時のボタンの機能

ボタン	説　明
▽ボタン	項目や設定値を選択します。
△ボタン	項目や設定値を選択します。
OK ボタン	項目や設定値を決定します。
MENU ボタン	共通の設定メニューまたは、動画記録画面へ戻ります。

静止画記録モードの表示

静止画記録モードにすると、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。



①モード表示	現在のモードを表示します。
②電源状態	電源の状態を表します。 カーシガー電源から供給されている場合、 図の様な絵が点滅します。
③microSD カードの有無	microSD カードが挿入されている際に表示されます。
④画質アイコン	記録画質をアイコンで表示します。
⑤撮影可能枚数	残りの撮影可能枚数を表示します。

※ファームウエアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

静止画記録モード時のボタンの機能

ボタン	説　明
MODE ボタン	動作モードを変更します。
MENU ボタン	１回押すと動画記録モードの設定メニューへ。 もう一度押すと、共通の設定メニューへ。
OK ボタン	静止画を撮影するシャッターボタンとなります。
電源ボタン	長押しをすると電源のオン／オフが行えます。
△ボタン	デジタルズームを最大４倍まで行う事が出来ます。
▽ボタン	デジタルズームを戻します。

設定操作時のボタンの機能

ボタン	説　明
△ボタン	項目や設定値を選択します。
OK ボタン	項目や設定値を決定します。
▽ボタン	項目や設定値を選択します。
MENU ボタン	共通の設定メニューまたは、動画記録画面へ戻ります。

静止画記録モードの設定を確認・変更します。
静止画記録モード時にメニューボタンを押すことで設定可能です。



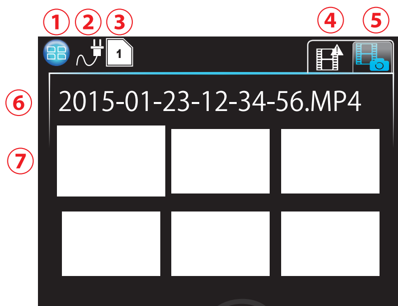
☆は初期設定値です。

項　目	設定	説　明
解像度	4M(2688x1512 16:9)（☆） 9M(4000x2250 16:9) 13M(4800x2700 16:9) 16M(5312x2988 16:9)	静止画記録の解像度（記録サイズ）を選択します。 ※16M(5312x2988 16:9)が一番大きく記録できますが、その分ファイル容量が大きくなります。
画質	スーパーファイン（☆） ファイン ノーマル	静止画記録の画質を選択します。
表示設定	日 時間 Drive ID	静止画記録時に表示する内容を個別に選択します。 ※チェックマークを入れることで記録画像に選択した項目を表示させて記録することができます。 チェックマークがついていない状態では記録画像に表示されません。

※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

再生モードの表示

再生モードにすると、記録した動画ファイル、静止画ファイルを再生する事ができます。



①モード表示	現在のモードを表示します。
②電源状態	電源の状態を表します。 カーシガー電源から供給されている場合、 図の様な絵が点滅します。
③microSD カードの有無	microSD カードが挿入されている際に表示されます。
④ロックフォルダタブ	ロックファイル（上書きされないファイル）が 保管されているフォルダのタブです。
⑤動画・写真フォルダタブ	記録した動画と静止画が保存されているフォルダを 表すタブです。
⑥記録日時	選択されたファイルの記録日時を表示します。
⑦記録ファイル一覧	記録した動画、静止画の一覧です。 選択中のファイルは他より少し大きく表示されます。

※ファームウエアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

再生モード時のボタンの機能

ボタン	動作	機　能
△ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示 巻き戻し
▽ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイル 早送り
MENU ボタン	再生モードの設定メニューを開きます。 もう一度押すと、共通の設定メニューが開きます。	
OK ボタン	動画ファイルの再生／一時停止	

メニューとその機能

再生モード表示中に、メニューボタンを押すことで下記のメニューが表示されます。



項　目	設定	説　明
再生設定	再生 全て再生 繰返し 全て繰返し	ファイルを再生した際の動作を設定します。
ファイル削除	このファイルを削除 全削除	ファイルを選択した状態で操作をすると削除することができます。

※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

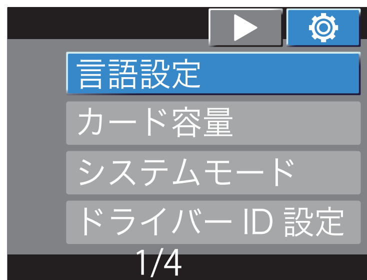
設定操作時のボタンの機能

ボタン	説　明
△ボタン	項目や設定値を選択します。
OK ボタン	項目や設定値を決定します。
▽ボタン	項目や設定値を選択します。
MENU ボタン	共通の設定メニューまたは、動画記録画面へ戻ります。

共通設定

共通設定は、動画・静止画に共通した設定です。
両モードでメニューボタンを 2 回押すと設定を確認・変更することが可能です。

メニューとその機能

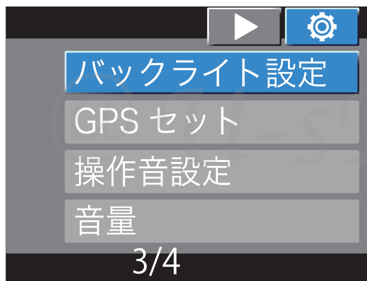




☆は初期設定値です。

項　目	設定	説　明
言語設定	日本語（☆） 英語 他 11 言語	メニュー表示の言語を設定します。
カード容量	―	挿入している microSD カードの許容量、使用量、残容量を確認できます。
システムモード	NTSC PAL（☆）	放送方式を選択できます。
ドライバーID 設定	―	任意の 9 桁までのドライバー ID を設定することが可能です。
時間表示	―	日時の設定をします。
Time Zone Set	-12~0~+12	タイムゾーンを設定することができます。 ※日本の場合は +9 ですが、未設定であっても使用上問題はありません。
フォーマット	―	挿入している microSD カードのフォーマット（初期化）を行います。 ※本機器で初めて使う microSD カードはこのメニューより必ずフォーマットしてからご利用ください。
初期設定	―	本機器を工場出荷時の状態に戻します。

※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。





☆は初期設定値です。

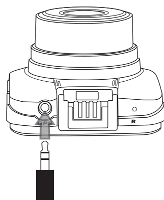
項　目	設定	説　明
バックライト設定	オフ（☆） １分 ３分 ５分	液晶画面の表示時間を設定します。 ※オフ時は常に液晶画面が明るい状態となります。時間を設定した場合、記録中であっても液晶画面が消えます。液晶画面が消えても記録はされ続けます。
GPS セット	オン（☆） オフ	GPS の受信可否の設定をします。
操作音設定	オン（☆） オフ	操作音の有無を選択します。
音量	0~64（☆）	再生時の音量を設定します。 ※この項目は再生モード時のみメニューに表示されます。
バージョン	ー	ファームウェアのバージョンを表示します。

※ファームウェアのバージョンにより、内容が変更される事があります。

付属の GPS ユニットを接続することでパソコンで走行軌跡を確認することができます。

• GPS ユニットの接続と設置

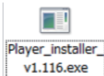
付属の GPS ユニットを本体へ接続します。
奥までしっかりと差し込んでください。
※GPS ユニットの設置については本書 8 ページの『取り付けに関する注意』をご確認ください。



• GPS データの再生ソフトウェアについて

下記 URL より GPS データ再生ソフトウェアをダウンロードし、パソコンへインストールしてください。

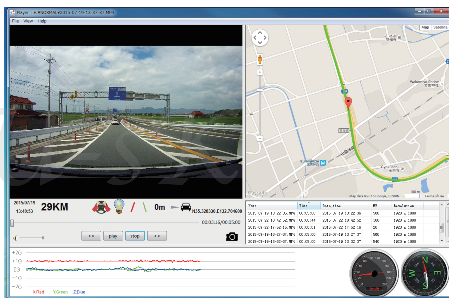
http://u-sk.com/player_downroad.html

1.Player_installer 

をパソコンへダウンロードしダブルクリックで開きます。
2.言語を選択すると「Player セットアップウィザードの開始」と表示されますので、手順に従い進めてください。
3.「Player セットアップウィザードの完了」まで進め、「Player を実行」にチェックを入れ「完了」ボタンをクリックしてください。
4.GPS データ再生ソフトウェアの Player が起動します。

• GPS データの再生について

1.Player の左上の「File」より「Open」を選択します。
2.ドライブレコーダーで記録したファイルを選択します。
※動画ファイル内に GPS データが含まれておりますので、動画ファイルを選択してください。



トラブルケース

録画出来ない。画面表示しない・・

充電操作を行ってください。
- 充電中パソコンの USB ポートが有効であるかどうか、パソコンの省電力設定で電源が供給されない設定になっていないことをお確かめ下さい。
- 充電供給時はフロントパネルの LED ランプが赤になります
- パソコンの USB ポートへ差し込むときは、電源 OFF の状態で差し込んでください。
  また、機器認識まで時間を要する場合があります。
  30 秒程度お待ちいただくか、再度差し込んでください。
  (特殊なドライバーのインストールは必要ありません。)

車始動時にカーシガー電源アダプター接続の場合、画面が自動的に立ち上がりますが、車種によって電源の供給力設定が違うため、まれに電力不足で画面が映らない事例がございました。
その際は一度 miniUSB、カーシガー電源アダプターなどを外していただき、再起動などをさせてみてください。

不具合の原因が本体ではなく、カーシガー電源アダプター、miniUSB ケーブルにある可能性もございます。
独自の判断をせず、正規代理店の購入店舗、もしくは保証書記載の @U-sK サポートまでご相談ください。
e-mail：support@clementia-inc.com

おかしいな？と感じたら　（動作異常）

1) 動作がおかしくなった場合、リセット穴をクリップの先端で押してリセット処理をして下さい。機器がリセットされ初期動作可能な状態に復帰する場合があります。また本体の内蔵電池が充電されているか確認後、充電されてない場合は充電をしてください。

2) メモリーカードのメモリー残量が少なくなると、記録された古いファイルを削除して記録していきますので、古いファイルで保存必要な録画記録は、**あらかじめ別の媒体にコピー**しておいて下さい。

3)未フォーマット、他の機種で使用したmicroSDカードを差込むと「メモリーエラー」の表示が出る事があります。初回使用の際は**必ずフォーマット処理**を行ってからご使用ください。

- **録画が出来ない！**
- **録画が開始するとすぐに停止してしまう！**
- **録画が開始すると本体の電源が落ちてしまう！**

この様なトラブルの場合に考えられる原因といたしまして、microSD カードの容量がいっぱいになってしまっていることが考えられます。
自動上書き（循環録画）機能がついているのになぜ？と思われるお客様もいらっしゃると思いますので、その理由と対処方法をご説明させていただきます。

当店のドライブレコーダーには、自動上書き設定の他に様々な機能がございます。

・G-sensor 設定
・バックライト設定

これらの機能の特性上、引き起こされる症状である場合が多くあります。

1.G-sensor 設定

Gsensor 機能は、ある一定以上の衝撃が本体に加わると記録中のファイルをロックし自動上書き機能では削除できないようにする機能です。
事故など大きな衝撃が加わった瞬間の録画データを保護する目的の機能ですが、このロックされたファイルも動体検知機能と同様に、蓄積されると microSD カードの容量を圧迫する原因となります。そのデータで microSD カード内がいっぱいになってしまうと、通常の録画ができなくなってしまいます。
録画が出来ない状態のカードとドライブレコーダーが認識してしまうと、録画を開始してもすぐに停止してしまったり、本体の電源を強制的にオフにするなど誤作動の原因となります。
Gsensor は感度を調節することが可能です。

→Gsensor の感度を調整する方法

1. 録画スタンバイ状態で動画記録モードになっていることをご確認ください。
2. メニューボタンを１度押して動画設定メニューに進んで下さい。
3. 下矢印ボタンを７回押してカーソルを「Gsensor」に合わせてください。
4. OK ボタンを１度押して下さい。
5. 「オフ」「高い」「ミディアム」「低い」の中から「高い」※1 を選び
   OK ボタンを押して下さい。
   OK ボタンを押すとメニュー画面に戻り設定完了です。

※1　ここでの「高い」が表す意味は、どれだけの衝撃を受けた際にこの機能を発動させるかを示したものです。「高い」に設定することで、大きな衝撃がドライブレコーダー本体に伝わった時だけ動作するようになるため誤作動が減りトラブルの予防になります。
「低い」に設定されると、ちょっとした段差でも機能してしまう恐れがあります。

1. バックライト設定

バックライト設定は、スクリーンセーバーの役割をする機能です。
録画中であっても、一定時間ボタン操作が行われないと液晶画面をオフにする機能で、液晶画面が付いていると気になってしまい運転の集中力が散漫になってしまうことを防ぎます。画面が消えても録画はされ続けます。
しかし、画面が消えることで故障であると思われるお客様も多くいらっしゃいます。
少しでも不安のあるお客様はこの機能をオフにして常時液晶画面を点灯させておくことをおすすめします。

→バックライト設定をオフにする方法

1. 録画スタンバイ状態で動画記録モードになっていることをご確認ください。
2. メニューボタンを２回押して共通設定メニューに進んでください。
3. 下矢印ボタンを押して「バックライト設定」の項目を選んでください。
4. OK ボタンを押してください。
5. 「オフ」「１分」「３分」「５分」の中から「オフ」を選び OK ボタンを押してください。
   OK ボタンを押すとメニュー画面に戻り設定完了です。

上記内容に当てはまらない場合に考えられることといたしまして、
microSD カードが**本ドライブレコーダー用にフォーマット（初期化）されていない**事があります。また、容量がいっぱいになってしまった際にも記録データをパソコンなどに移動させた後、再度フォーマットをしてからご使用になることをおすすめしています。

→microSD カードのフォーマット（初期化）方法

1. 録画スタンバイ状態で動画記録モードになっていることをご確認ください。
2. メニューボタンを２度押して共通設定メニューに進んで下さい。
3. 下矢印ボタンを９回押してカーソルを「フォーマット」に合わせてください。
4. OK ボタンを１度押して下さい。
5. 「SD カード」と表示されたら、そのままもう一度 OK ボタンを押して下さい。
6. 「全てのデータが削除されます」と表示されますので、下矢印ボタンを１度押して「確認」を選んで下さい。
7. OK ボタンを押して下さい。
8. 画面に「お待ちください」と数秒間表示されフォーマット作業が行われます。
9. フォーマット作業が終了するとメニュー画面に戻り設定完了です。

仕様

電源	5V 1.5A
消費電力	5 W
カメラ素子	300 万画素 CMOS
レンズ視野角	対角約 178°
液晶モニター	2.0 インチ　TFT 液晶
画像サイズ	動画最大：2560x1080 30fps　　静止画最大：16M
記録媒体	microSD カード（最大 64GB）（class6 以上推奨）
記録形式	動画：MP4 /H.264　　静止画：JPEG
動作温度範囲	0℃　～　+50℃
外径サイズ	約54×54×36mm（突起部除く）
重量	本体　約60g

●本取扱説明書に従って、正常な使用状態において保証期間中に故障が発生した場合
お買い上げ日より９０日以内に限り無償で修理致します。
尚、本製品の不具合に起因する損害および故障については保証対象外とさせていただきます。

●保証期間内であっても、以下の項目に該当する場合には有償修理にさせていただきます。
①本書の提示およびお買い上げ日・販売店印のないもの、または偽造コピーされた保証書。
②使用上の誤りまたは許可を得ていない不当な改造や修理による故障や損傷。
③販売後の輸送および落下による故障。
④地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他天災地変、異常電圧による故障または損傷。
⑤接続しているその他の機器に起因する故障および損傷。
⑥国外で使用された場合。本保証書は国内においてのみ有効です。
⑦指定以外の使い方、特殊な使用による故障および損傷。
⑧タクシー、運搬業など運送業務でのご使用による故障および損傷。
（本製品は一般家庭でのご使用を前提としております。）

●修理ご依頼に際しまして
正常使用、付属の簡易取扱説明書をご確認いただき、かならず充電コードを抜いて、
お買い上げ販売店又は弊社にご連結下さい。
お客様の自己申告のみでの安易な交換依頼はお受けしておりません。
不具合発生時の画像などを添付戴けると迅速な対応が可能となります。
基本的な流れは、不具合の機器をお預かりして症状を確認した上での処理となります。
その際に返信用の封筒を発送いたしますので、メーカー、販売店からの
連絡がございますまで、お待ちくださいますようお願い申し上げます。

●保証期間を過ぎているとき
修理をすれば使用できる場合には、ご希望により有償で修理させていただきます。
修理料金の仕組みは、技術料・部品代となっています。
※出張修理は一切行っておりません。

●修理後の保証
修理に対する保証期間は商品お引き渡し後１週間です。
但し、無償保証期間が残存する場合は、販売店印・お買い上げ日記載のある
保証書の保証規約のもと、メーカー保証期間を優先します。
"・技術料：故障した商品を正常に修復するための料金です。・部品代：修理に使用した部品代です。“

オプションを含む、すべての付属品をご返品いただけない場合は全額のご返金に応じられませんので、ご了承のほどお願い申し上げます。

@U-sK
@U-sK

保証書

本製品は当社において厳重なる品質管理のもとに検査され、合格したものであります。
お客様の正常なご使用状態で、万一お買い上げ 90 日以内に製造上の不備に起因する故障が
生じた場合には無償修理いたします。

機種名 ____________________

保証期間　お買い上げ　　年　　月　　日より９０日※注

お客様情報
お名前 ____________________
ご住所〒 ____________________
お電話 ____________________

販売店名　　@U-sK　及び　正規代理店

無料保証規定

1：取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(a) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店購入伝票と商品、本書をご用意ください。

(b) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、下記発売元にご連絡ください。

2：ご答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、発売元にご連絡ください。

3：保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(a) 不当な修理や改造による故障及び損傷。

＜本体カバーを開けただけでも、不当な改造とみなします。＞

(b) お買い上げの後の輸送、落下などによる故障及び損傷。

(c) 本書のご提示が無い場合。

(d) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合、あるいは字旬を書き換えられた場合。

(販売店印の無い場合はレシート、購入伝票などを添付ください)

4：本書は日本国内においてのみ有効です。

5：本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、
お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの
販売店または販売元にお問い合わせください。

@U-sK　Japan　　合同会社 Clementia
〒155-0031　東京都世田谷区北沢１－３７－１２　office103
TEL：03-5787-8708
(お客様との対応履歴の確認の為、メール主体での対応とさせていただいております。)
e-mail：pre-support@clementia-inc.com（購入店舗とおおよその購入日を合わせてお知らせください。）

@U-sK
@U-sK

2015.06 ver.01



販売元：Clementia.LLc　@U-sK Japan
〒155-0031 東京都世田谷区北沢１−３７−１２ office103
e-mail：pre-support@clementia-inc.com
TEL：03-5787-8708
※お電話での対応はお客様との履歴が残らない事から、確実な内容確認の為、
ご対応、ご案内はメールでの対応とさせていただいております。